

新聞感想文の部

やる気をくれた香川せん手の言葉

岡山県矢掛町・中川小3年 山部 優心

ぼくは、子ども新聞「さん太タイムズ」を読みました。その中で、ぼくがいんしょうにのこったのは、四月七日のさん太タイムズにのっていた「アスリート大百科」という記事です。

その記事には、サッカー日本代表の香川真司せん手の事がのっていました。香川せん手は、小さいころから一生けん命に練習してプロのサッカーせん手になり、日本代表になったり、有名なイギリスのチームでプレーしている事が分かりました。

記事の中に、一つやる気のつたわる言葉がありました。それは、「もっと強い相手との試合で決めないと」という香川せん手の言葉です。し合で、一人で三点以上を決める「ハットトリック」というすごいわざを決めたのに、

その言葉からは「もっともっとがんばろう」「もっともっと強い相手と勝負したい」という気持ちがつたわりました。

ぼくは、出来なかったらすぐやめたり、やる前から「むりだ」とあきらめてしまう事があるけど、香川せん手の言葉を読んで、すぐにあきらめたりするのではなく、出来なくても「がんばろう」という強い気持ちを持つことが大事なのだと思います。

新聞記事には、事けんや事こ、スポーツや有名な人の事、外国の事など、色々な事がのっている事が分かりました。前よりも、新聞にきょうみを持つ事が出来たので、これからもっと新聞を読んでみたいと思いました。



ドリブルするマンチェスター・ユナイテッドの香川真司選手

アスリート  
大百科

サッカー日本代表の香川真司選手は、世界的に有名なイギリスのチーム、マンチェスター・ユナイテッドでプレーする初の日本人です。せまいスペースでボールをあつかうのが得意で、レベルの高いイングランド・プレミアリーグで勝負しています。

イングランドでプレーするサッカー・香川真司選手  
ハットトリックも満足せず

に練習しました。小さいころからプロになると決め、何が必要かを自分で考えて進む道を選びました。17歳でリーグのセレッソ大阪に入り、目標をかなえます。

3年前に移籍したドイツのチームでも実力をみとめられ、今シーズンからマンチェスター・ユナイテッドに入りました。8月2日の試合ではアフリカ出身の選手で初めて一人で3点以上を決める「ハットトリック」を達成。ファンの人歓聲を浴びて「まさかハットトリックができるとは」と気持ちよさそうでしたが、「もっと強い相手との試合で決めないと」とまだ満足はしていません。

2013年4月7日付 山陽新聞さん太タイムズ

寸評

香川真司選手の活躍を伝える記事を読み、向上しようとする心の大切さを、しっかりと

つかみ取っています。構成をよく考えて感想を書き、的確な表現で自分の感じ方を文章にまとめています。